

室内試験による水・CO₂二相流体流動特性の評価An Evaluation of Water-CO₂ Two-Phase Flow in Rock Mass for CO₂ Geologic Sequestration

末永 弘 [1]

Hiroshi Suenaga[1]

[1] 電中研 地球工学研究所

[1] Civil Eng. Res. Lab., CRIEPI

CO₂ 地中貯留では、高温、高圧条件で注入した CO₂ の岩盤内における挙動を予測することが重要である。予測に数値解析を用いる場合、入力パラメータとして岩盤内における水 - CO₂ の二相流特性を把握することが必要となる。そこで本研究では、国内の貯留対象となりうる間隙率、浸透率を持つ砂岩層の岩石を用いて室内試験を実施し、二相流特性として毛管圧、相対浸透率のデータを取得した。また、これらを表現可能な毛管圧、相対浸透率モデルに関する検討を実施した。